

担当教員 丹羽典生				
開始時期 前期	開講期間 半期	科目番号 20DRSf04	授業形態 演習	単位 2
キーワード 宗教、政治、オセアニア、紛争		対象学年 1,2,3 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 オセアニア文化研究演習Ⅱ				
科目名称：英語 Seminar Ⅱ (Oceanic Studies)				
科目の概要：日本語 オセアニアの政治と宗教				
科目の概要：英語 Politics and Religion in Oceania				
科目の目的： オセアニアの政治と宗教にひろくかかわる専門論文を、各自の問題関心や調査経験などを念頭に置きつつ精読する。そのうえで、それに基づいて発表を行う。				
学習成果・習得する技能や知識： オセアニアにおける複数の事例の検討を通じて、受講者が政治と宗教の関係について議論が展開できることを目的とする。				
成績評価方法・基準： 割り当てられた発表を行い積極的に議論に参加するなどの講義中の参加貢献度（50%）及び、設定された課題に対応したレポートの提出（50%）をもって総合的に判断する。				
授業内容： 初回の講義で、題目と関係する読解文献を受講者と相談の上選定する。以降、受講者は、毎回担当となった文献の読解とそれに基づく発表を行う。発表者以外の者は、読解の妥当性を含めて、議論を行う。最終的には、割り当てられた発表に基づいてレポートをまとめる。				
日程： 基本は木曜日の予定とする。受講者とも相談の上最終的に決定する。初回は、4月の上旬とする。				
実施場所： 国立民族学博物館 4 階演習室。				
使用言語： 日本語・英語				
準備学習： 次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと。発表担当者は、発表内容をテキストにまとめておくことを要する。				

関連科目・履修条件：

人類学とオセアニア地域研究に関する基礎的な知識を必要とする。

教科書・必読書：

特に指定しない。

参考書・その他の教材：

適宜、指示する。

備考：

地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請可